



有志竟成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和2年11月10日

校訓：志を強くもってことにあたれば竟には成しとげられる

自粛する、我慢する、控える、耐えるというような行動を続けてきている中、通常に戻りつつある部分が出てきた反面、再び心配な状況も見られ、まだまだ、安全・安心と言うことはできないなと感じています。そのような状況下、学校では、虹色文化発表会を生徒だけで、体育祭を保護者のみ参観という形で、開催させていただきました。ありがとうございました。いずれも、子ども達一人一人が主役になり、持っているエネルギーを十分発揮し、北浜中の伝統をつなぐ、とても立派な行事になったと思います。今後も、日常の教育活動を様々な対応をしながら進めていきます。御理解、御協力をよろしく願います。



全校集会「人権について」 子どもたちに伝えたこと（抜粋）

さて、今日はこの言葉「人権」について話をしたいと思います。この言葉を見てどんなことをイメージするでしょうか。日常会話でそんなに使う言葉ではないと思いますが、中学生ですからイメージが全くできない人はいないのではないのでしょうか。

- ・ コロナ禍における感染者やその家族、コロナ対応医療従事者に対する偏見
 - ・ SNS上での、芸能人や有名人に対する誹謗・中傷
 - ・ アメリカにおける黒人に向けた白人警察官の差別的な振る舞い・・・
- ニュース等で「人権」にかかわるできごとを見たり聞いたりしない日がほぼないような状況は、少し悲しいことのように思います。

「人権とは、空気のようなもの」

以前ある講義を聞いたときに、自分がとても印象に残ったことばです。

空気ということは・・・

- ・ 生きていくためには、なくてはならないもの（なければ、生きてはいけない）
 - ・ 目には見えない・手でつかめないが、とても大切なもの
 - ・ 求めようとしなくても、無条件で与えられているもの 等
- ということでしょうか。
- ・ いじめをされない権利
 - ・ 無視をされない権利
 - ・ 悪口や陰口を言われない権利
 - ・ 差別をされない権利
 - ・ どんな状況でも、学級の一員としてつながっている権利 等

学校生活の中にも、人権に関わることはたくさんあるのではないのでしょうか。人権が、空気のように、あえて意識をしなくても、全校生徒一人一人全員、もちろん先生方も、当たり前で与え、与えられている、そんな学級、学年、学校でありたいなと思います。

（裏面に続く）